



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月12日

上場会社名 日本金銭機械株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6418 URL http://www.jcm-hq.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上東 洋次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 高垣 豪 TEL 06-6703-8400
 経営企画本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	21,289	15.2	1,544	18.2	1,922	29.6	1,342	12.8
25年3月期第3四半期	18,481	7.3	1,307	20.0	1,483	42.7	1,190	32.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,440百万円 (133.1%) 25年3月期第3四半期 1,047百万円 (94.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	49.76	—
25年3月期第3四半期	44.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	32,004	26,219	81.9	971.87
25年3月期	29,449	24,294	82.5	900.46

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 26,219百万円 25年3月期 24,294百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	11.00	18.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,200	16.0	1,870	40.6	1,950	5.3	1,440	0.6	53.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	29,662,851株	25年3月期	29,662,851株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,684,079株	25年3月期	2,682,553株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	26,979,307株	25年3月期3Q	26,980,357株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な民間需要を背景に改善が続き、また、欧州では下げ止まりの兆しも現れるなど、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、国内経済は、デフレ脱却に向けた金融・財政政策により、円安・株高が進み、輸出企業を中心に企業業績の改善がみられるとともに、景気回復への期待感から個人消費の拡大が続くなど、堅調に推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境について、海外ゲーミング市場では、北米地域はカジノホールにおける設備投資意欲が依然として旺盛であり、また、欧州地域でも堅調な需要がみられました。一方、国内の遊技場向機器市場では、パチンコ業界の設備投資に対する慎重姿勢の影響もあり、その規模が縮小するなど、厳しい状況が続きま

した。このような状況のもと、当社グループは、既存取引先との関係強化を図りつつ、受注獲得に向けて積極的な販売活動を展開してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、212億89百万円（前年同四半期比15.2%増）となりました。利益面では、営業利益は15億44百万円（前年同四半期比18.2%増）、営業外収益として為替換算差益を計上したことから経常利益は19億22百万円（前年同四半期比29.6%増）、四半期純利益は13億42百万円（前年同四半期比12.8%増）となりました。

なお、当第3四半期の為替レートは、米ドル96.62円（前年同四半期は79.23円）、ユーロは127.44円（前年同四半期は101.90円）で推移いたしました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、国内における販売事業の集約を目的とした会社組織の変更に伴い、従来の報告セグメントである「日本金銭機械」及び「遊技場向機器事業」をまとめて「日本地域」に変更しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①日本地域

パチンコ業界の設備投資に対する慎重姿勢の影響により、メダル自動補給装置など遊技場向けの関連設備機器の販売が減少したことから、当セグメントの売上高は108億43百万円（前年同四半期比17.5%減）、セグメント利益は7億20百万円（前年同四半期比20.2%減）となりました。

②北米地域

過去に販売した旧タイプの紙幣識別機ユニットの入替需要や、金融市場向け紙幣識別機ユニットのOEM顧客への販売が堅調に推移したことから、当セグメントの売上高は77億50百万円（前年同四半期比36.3%増）、セグメント利益は5億34百万円（前年同四半期比48.6%増）となりました。

③欧州地域

高機能かつ高付加価値の紙幣還流ユニットがゲーミング市場向け大手OEM顧客を中心に増加したことに加え、英国流通市場向け紙幣識別機ユニットの大口受注を獲得したことから、当セグメントの売上高は54億42百万円（前年同四半期比81.3%増）、セグメント利益は8億20百万円（前年同四半期比226.9%増）と大幅に増加いたしました。

④アジア地域

当セグメントは、主に当社グループの生産機能を担っております。海外グループ会社向けの出荷が引き続き好調であったことなどから、売上高は76億84百万円（前年同四半期比18.4%増）、セグメント利益は1億56百万円（前年同四半期比59.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、320億4百万円となりました。「商品及び製品」が減少いたしました。また、「現金及び預金」、「受取手形及び売掛金」が増加したことから、前連結会計年度末に比べ25億55百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は57億84百万円となりました。「支払手形及び買掛金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ6億30百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は262億19百万円となりました。四半期純利益を計上したことに加え、為替換算調整勘定が増加したことから、前連結会計年度末に比べ19億25百万円増加いたしました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間では、売上債権の増加8億9百万円などの資金の支出がありましたが、税金等調整前四半期純利益19億40百万円、たな卸資産の減少9億56百万円、仕入債務の増加3億61百万円などの資金の増加がありましたので、営業活動によるキャッシュ・フローは20億12百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、定期預金の純増加額2億53百万円、有形固定資産の取得による支出3億51百万円などの資金の支出がありましたので、5億73百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払額5億11百万円、リース債務の返済による支出1億74百万円などの資金の支出がありましたので、6億4百万円の支出となりました。

これらの結果に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額3億60百万円の資金の増加がありましたので、現金及び現金同等物は81億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ、11億94百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、国内における消費税増税前の駆け込み需要とその反動による影響や、円安による原材料・エネルギー価格の上昇、新興国を中心とした海外経済の下振れ懸念等の不透明要因もことから、予断を許さない状況が続くものと思われまます。

このような状況のなか、当社グループは、平成24年10月31日に発表しました2014年度(2015年3月期)を最終年度とする「中期経営計画」につきまして、今般、2015年度(2016年3月期)を最終年度とするローリングプランとして策定を行いましたので、本日(平成26年2月12日)発表しました「「中期経営計画」ローリングプランの策定について」をご参照ください。

< 定量目標 >

(連結業績)

(百万円)

	2013年度 見込	2014年度 計画	2015年度 計画
売上高	27,200	28,500	32,000
営業利益	6.9% 1,870	7.4% 2,100	8.8% 2,800
純利益	1,440	1,500	2,000
為替レート(円) 米ドル	97.00	103.00	103.00
ユーロ	127.60	140.00	140.00

(セグメント別売上高)

(百万円)

	2013年度 見込	2014年度 計画	2015年度 計画
日本地域	10,550	11,000	12,000
北米地域	10,100	10,500	13,000
欧州地域	6,300	6,700	6,700
アジア地域	250	300	300
合計	27,200	28,500	32,000

(主な経営指標)

- (1) 営業利益率 2015年度 9%
(2) ROE 2015年度 7%

なお、平成26年3月期の通期業績につきましては、平成25年5月9日付決算短信の発表数値からの変更はありませんが、今後の需要動向などを確認の上、適時開示が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,810,961	9,383,863
受取手形及び売掛金	5,071,045	6,321,120
有価証券	135,395	101,576
商品及び製品	5,907,926	5,410,587
仕掛品	826,780	967,264
原材料及び貯蔵品	2,336,574	2,490,647
その他	959,949	842,221
貸倒引当金	△151,032	△170,797
流動資産合計	22,897,599	25,346,484
固定資産		
有形固定資産	4,831,234	4,924,315
無形固定資産	78,294	69,679
投資その他の資産		
その他	1,704,495	1,725,725
貸倒引当金	△62,369	△61,518
投資その他の資産合計	1,642,125	1,664,206
固定資産合計	6,551,654	6,658,201
資産合計	29,449,254	32,004,686
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,515,882	3,253,921
未払法人税等	74,075	144,063
賞与引当金	287,443	139,802
役員賞与引当金	30,300	10,000
その他	1,601,797	1,736,792
流動負債合計	4,509,497	5,284,579
固定負債		
その他	645,143	500,138
固定負債合計	645,143	500,138
負債合計	5,154,641	5,784,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,216,945	2,216,945
資本剰余金	2,068,964	2,068,964
利益剰余金	24,614,648	25,444,687
自己株式	△2,325,927	△2,328,273
株主資本合計	26,574,630	27,402,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,095	66,587
繰延ヘッジ損益	2,729	—
為替換算調整勘定	△2,358,842	△1,248,943
その他の包括利益累計額合計	△2,280,018	△1,182,355
純資産合計	24,294,612	26,219,968
負債純資産合計	29,449,254	32,004,686

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	18,481,773	21,289,009
売上原価	11,554,617	13,647,845
売上総利益	6,927,155	7,641,163
割賦販売未実現利益戻入額	45,783	42,350
割賦販売未実現利益繰入額	31,115	70,558
差引売上総利益	6,941,823	7,612,955
販売費及び一般管理費	5,634,528	6,067,977
営業利益	1,307,294	1,544,977
営業外収益		
受取利息	25,174	19,327
受取配当金	13,295	13,236
為替差益	120,262	305,155
負ののれん償却額	16,024	—
持分法による投資利益	833	—
その他	18,509	59,764
営業外収益合計	194,099	397,483
営業外費用		
支払利息	15,922	11,824
持分法による投資損失	—	7,044
その他	1,739	613
営業外費用合計	17,661	19,482
経常利益	1,483,732	1,922,979
特別利益		
固定資産売却益	146	1,851
投資有価証券売却益	15,000	20,572
特別利益合計	15,146	22,424
特別損失		
固定資産除却損	664	3,295
固定資産売却損	—	1,115
特別損失合計	664	4,411
税金等調整前四半期純利益	1,498,214	1,940,992
法人税、住民税及び事業税	304,944	553,448
法人税等調整額	3,149	45,097
法人税等合計	308,094	598,546
四半期純利益	1,190,120	1,342,446

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
四半期純利益	1,190,120	1,342,446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,316	△9,507
繰延ヘッジ損益	—	△2,729
為替換算調整勘定	△160,126	1,116,302
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,292	△6,402
その他の包括利益合計	△143,101	1,097,662
四半期包括利益	1,047,018	2,440,108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,047,018	2,440,108
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,498,214	1,940,992
減価償却費	438,767	365,717
負ののれん償却額	△16,024	—
引当金の増減額 (△は減少)	△276,261	△152,502
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	△61,752	—
持分法による投資損益 (△は益)	△833	7,044
受取利息及び受取配当金	△38,469	△32,563
支払利息	15,922	11,824
為替差損益 (△は益)	△104,977	△257,269
有形固定資産除売却損益 (△は益)	517	2,559
投資有価証券売却損益 (△は益)	△15,000	△20,572
売上債権の増減額 (△は増加)	△508,213	△809,146
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△248,364	956,281
仕入債務の増減額 (△は減少)	△474,245	361,981
未収消費税等の増減額 (△は増加)	51,978	△7,919
その他	335,327	98,371
小計	596,586	2,464,797
利息及び配当金の受取額	38,034	32,587
利息の支払額	△15,922	△11,824
法人税等の支払額	△302,738	△473,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	315,960	2,012,218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△407,600	△253,224
有価証券の純増減額 (△は増加)	14,753	△2,389
有形固定資産の取得による支出	△220,445	△351,408
有形固定資産の売却による収入	890	2,216
無形固定資産の取得による支出	△45,256	△16,393
投資有価証券の取得による支出	△4,250	△2,900
投資有価証券の売却による収入	96,481	50,599
貸付けによる支出	△67,205	—
貸付金の回収による収入	50	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△632,581	△573,500
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△374,168	△511,970
リース債務の増加による収入	24,530	84,494
リース債務の返済による支出	△142,957	△174,900
自己株式の取得による支出	△132	△2,346
財務活動によるキャッシュ・フロー	△492,728	△604,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,556	360,423
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△836,906	1,194,417
現金及び現金同等物の期首残高	6,508,748	6,982,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,671,842	8,177,123

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本地域	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高					
外部顧客への売上高	9,677,869	5,661,021	2,965,247	177,634	18,481,773
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,466,719	25,690	35,871	6,311,757	9,840,038
計	13,144,588	5,686,711	3,001,119	6,489,391	28,321,811
セグメント利益	902,343	359,361	251,160	98,396	1,611,262

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,611,262
未実現利益の消去	2,263
負ののれん償却額	16,024
受取配当金の消去	△167,673
全社収益	13,933
その他の調整額	7,922
四半期連結損益計算書の経常利益	1,483,732

(注) 全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本地域	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高					
外部顧客への売上高	7,989,228	7,689,807	5,430,159	179,813	21,289,009
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,853,989	60,621	11,850	7,504,990	10,431,451
計	10,843,217	7,750,429	5,442,009	7,684,804	31,720,460
セグメント利益	720,472	534,043	820,979	156,770	2,232,265

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,232,265
未実現利益の消去	△82,778
受取配当金の消去	△222,975
全社収益	13,261
その他の調整額	△16,793
四半期連結損益計算書の経常利益	1,922,979

(注) 全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、国内における販売事業の集約を図ることを目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「日本金銭機械」、「遊技場向機器事業」、「北米地域」、「欧州地域」及び「アジア地域」の5区分から「日本地域」、「北米地域」、「欧州地域」及び「アジア地域」の4区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。